



学校だより「柳城」

4月号

小野市立小野小学校

令和6年4月9日



## 新入学・進級おめでとうございます



野に草花が咲きほこり、虫たちもさかんに活動し、春本番の季節を迎えました。

新1年生95名を迎え、全校生515名の新しい学年がスタートしました。

6年生の皆さんは、4月5日（金）、最高学年の自覚と責任をもって、心を込めて新学期準備に取り組んでいました。頼りがいのある存在だなと感じました。始業式では、2年生から5年生の皆さんからは、新しい学年を迎え、「よーし、がんばるぞ」というやる気が伝わってきました。

夢  
・  
志

◆始業式では、2年生から6年生の皆さんに「夢・志」「笑顔」の2つの話をしました。それぞれの「夢」「志」をもち、その実現へむけて、一つ一つ目標を立てて、みんなががんばりましょう。「夢」や希望、今年の目標について、話し合う機会にしたいですね。

笑顔

「できた」「わかった」…目標が達成できたとき、成功したときや、あいさつをしたり、ほめられたり、人と心が通じ合ったとき、自然に「えがお」があふれます。困ったり、不安に思っている人がいる時も、その気持ちに寄り添い、支え、励まし合う中で「えがお」がうまれます。「笑顔」のあふれる学校にしていきたいですね。

◆入学式では、1年生の皆さんに、大切にしてほしい「あ・い・う・え・お」の話をしました。

あ

いさつ

い

のち

う

んどう

え

がお

お

もいやり

令和6年度が始まりました。小野小の子どもたち一人一人にとって充実した一年になるように、子どもたち、先生方、保護者や地域の皆様が心を一につけ取り組めるようにがんばってまいります。学校目標「夢や志を持ち、たくましく学び続ける児童の育成」をめざし、令和6年度の学校経営方針「自立して、夢や希望の実現をめざす 笑顔あふれる学校づくり」を進めてまいります。

最後になりましたが、下東条小学校から本年度転任してまいりました。17年ぶりの小野小学校に校長として着任できましたこと、懐かしさとともに身の引き締まる思いです。お世話になった当時、保護者の皆様、地域の方々からあたたかくご支援いただき、子どもたちとともに過ごし、教員として育てていただきました。改めて、小野小学校の子どもたちのために精いっぱい励んでまいりますので、ご支援のほど、どうぞよろしく願いいたします。 学校長



### 教職員の異動について



【転出・退職】 ありがとうございました。 【転入・着任】 どうぞよろしく願いいたします。

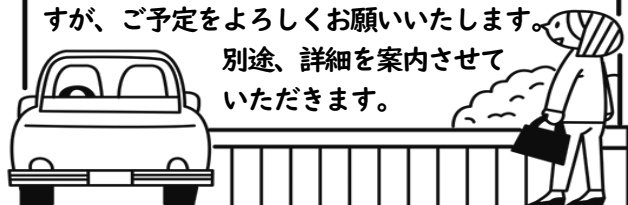


### 【令和6年度 小野小学校 教職員紹介】


### 家庭訪問について

4月16日(火)～23日(火)に家庭訪問を行います。学級担任が各ご家庭にごあいさつにおうかがいいたします。お子さまにとって充実した一年となりますよう、保護者の皆様のお話をお聴かせいただきたく存じます。ご多用のところ恐縮ですが、ご予定をよろしく願います。

別途、詳細を案内させていただきます。



### 学習参観のお知らせ

4月27日(土)、本年度初めて学習参観をおこないます。

新たなスタートをしたお子様の学校での様子をご参観ください。

なお、PTA総会につきましては、紙面開催となります。

【参観時間】2校時 9:35～10:20



### 【学習情報・個人情報の使用目的について】

学校教育において取り扱う学習情報・個人情報の使用目的等については、HPに掲載しております。ご一読ください。

### 4月の行事予定

1	月		16	火	家庭訪問① 1年生給食開始
2	火		17	水	家庭訪問②
3	水		18	木	家庭訪問③ 全国学力学習状況調査
4	木		19	金	家庭訪問④
5	金	新学期準備(6年生登校)	20	土	
6	土		21	日	
7	日		22	月	家庭訪問⑤
8	月	着任式・始業式 (小野中入学式)	23	火	家庭訪問⑥
9	火	入学式	24	水	交通安全教室・一斉下校(安全点検)
10	水	離任式・2～6年生給食開始・町別児童会・下校指導	25	木	
11	木		26	金	
12	金	PTA 理事会・評議員会	27	土	学習参観
13	土		28	日	
14	日		29	月	昭和の日
15	月	委員会活動	30	火	



※5月1日(月)振替休業日、2日(火)新入生歓迎遠足、13日(土)リサイクルデー、20日(土)運動会



【はじめに】  
脳科学と教育



【今回の内容と関係する Seminar の番組 file 番号】  
1 「前頭前野のはたらき」 5 「前頭前野」の発達特性 (特別編) 霊長類と比較して

※令和5年11月1日 第20回川島隆太教授講演会  
ぜひ、直接、お話を聴きになってください。

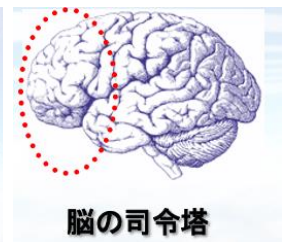
なぜ、「脳科学」なのか 大切なことを共有し、同じ方向へ向かう原動力

小野市では、市教育行政顧問の東北大学の川島隆太教授の「脳科学」の知見を生かした「夢と希望の教育」を展開しています。小野市の子どもたち、先生方、保護者・地域の皆様の誠実で、まっすぐな「よさ」が生かされ、「脳科学」という基軸のもとに「子どもたちの成長」を願って一つの方向に向いた取組が、学習面（認知的な側面）だけでなく、社会性や心の部分（非認知的な側面）においても、子どもたちが安定して良好に育んでいます。その成果は、兵庫県からも注目されるとともに、全国から教育にかかわる視察が大変多いことが物語っています。

夢と希望をかなえるという「目的」と脳科学の「基軸」を共有し、家庭・学校・地域が一つになって、子どもたちの未来をひらくために取り組んでまいりましょう。

学習面だけでなく、社会性や「心」も育む

脳の前頭前野は、人間だけが大変発達しています。その働きには、「覚える」「考える」だけでなく、「がまんする」「がんばる」「仲良くする」「コミュニケーションする」などの社会性や「心」に通じるはたらきをしています。



脳の司令塔

前頭前野のはたらき

子どもたちの夢と希望をかなえる！

始業式で、「夢」についての話をしました。「なりたい職業」だけでなく、「人の役に立つ優しい人」「しっかりして頼りになる人」など、「なりたい自分」をイメージして、目標をもって、一つ一つのことがんばって、成長してほしいと。

資料は、小学生の「なりたい職業ランキング」です。例えば、これらの職業のどれ一つとっても、「前頭前野」のはたらきをしっかり鍛えておかななくてはならないと川島先生は、子どもたちに語りかけます。

そのためにできることは、「睡眠」「食事」「コミュニケーション」「漢字や計算、音読」「読書」「スマートフォンとのかかわり方」など、「当たり前」のことだけれど、毎日の「習慣」、積み重ねが大きく人生を変えます。そんな「当たりの習慣」をちょっと見直す機会を大切に、一步一步、夢に近づいていきましょう。

これから、具体的な紹介をしていきたいと思っておりますので、是非、お子様といっしょに考えるきっかけにさせていただけると幸いです。

なりたい職業ランキング

	小学生男子	小学生女子
1位	会社員	パティシエ
2位	Youtuber	看護師
3位	サッカー選手	幼稚園の先生・保育士
4位	ゲームクリエイター	会社員
5位	野球選手	医師
6位	医師	Youtuber
7位	公務員	美容師
8位	料理人	教員





# 子どもたちの 未来をひらく アドバイス

## 【ポイント①】

### コミュニケーション



【今回の内容と関係する Seminar の番組 file 番号】  
2「ほめ認める」 6「顔を見て話す」  
10「親子で調理」等

※令和5年11月1日 第20回川島隆太教授講演会  
ぜひ、直接、お話を聴きになってください。

## 毎日、どれくらいの時間、家族で対話をしますか。 何回ほめますか。

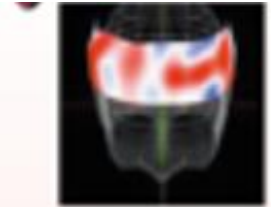
家族で「対話」する時間がどれくらいありますか。「今日の出来事」「できたこと」「がんばったこと」「うれしかったこと」「楽しかったこと」・・・時には「悲しかったこと」や「困ったこと」。毎日、10分以上の対話で、互いに心がつながり、信じて頼り合える関係が深めましょう。「コミュニケーション」力を高める第一歩です。

川島教授講演会では、5年生の児童が「ことばで伝える」ときの脳の様子を見て、「伝え合うことの大切さ」を実感します。



毎日、どれくらい「ほめて」いますか。「今日の夕食の〇〇、とってもおいしいね」「・・・してくれてありがとう」子どもたちからも、ほめて認めたり、感謝したりする気持ちを伝えることも大切に、ほめ認め合える毎日を過ごしていきましょう。

「できたら、すぐにその場でほめる」うまくいかなかったことは、未来の目標にして、次にできた時に「ほめ認める」、よいサイクルを。ほめられた時の「前頭前野」は、とっても活性化します。



ほめられているときの  
脳のようす

## 対話や話し合い、説明する活動を多く取り入れて、子どもが主役の学びの充実

学校でも、コミュニケーションを大切に、互いに認め合う授業づくり集団づくりを進めています。

少人数での対話、話し合い活動や自分の思いや考えを伝える、説明する活動を積極的に取り入れて、仲間とともにコミュニケーションをしながら、問題解決や学びを深めています。

こうして、子どもたち一人一人が主役となった学習を進めています。また、縦割り班の活動を通して、同じクラスだけでなく、学年を超えてのコミュニケーションを大切に、社会性を高めています。

小野小学校での集団づくり、授業づくりを学習参観や子どもたちが話す学校の様子を通して、実感していただくと幸いです。(小野小の様子も、随時、紹介していきます)



新学期が始まりました。「新しい学年」との出会い、「新しい先生」との出会い、「新しいなかよし班」との出会い、「新しい教科」や「行事・活動」との出会い・・・リフレッシュされた4月。「コミュニケーション」を深めるよい絶好の機会です。

「対話」「ほめ認める」ことを意識し、コミュニケーションの第一歩である「あいさつ」を交わすことも大切に、夢と希望に近づく「習慣」づくりを、学校・家庭・地域で進めましょう。